

取扱説明書



特殊セラミックス添加船底塗料

ワコーペイントII

準備するもの！

○下準備で使うもの



- ・金ダワシ ・スクレーパー
- ・スコッチブライト
- ・高圧ジェットー または ホース
- ・マスキングテープ

以下は必要に応じて

- ・耐水ペーパー

○塗装工程で使うもの



- ・ワコーペイントII (塗料主剤・特殊セラミックス添加剤)
- ・ハケ ・ローラー ・トレー ・軍手
- ・ペイントミキサー など

以下は必要に応じて

- ・帽子 ・ゴーグル ・防塵マスク ・シンナー
- ・小分け容器 ・攪拌用の棒



船底塗装工程

これでバッチリ!!

塗装前に行うこと!

1. 付着している、貝類・藻を除去しましょう!

また、ワコー・ペイントII 以外の塗料を塗布している場合はなるべく剥がして下さい。

【使用工具】・スクレーパー ・金ダワシ ・スコッチブライト など ※水中の場合も同じです



2. 水洗いをして海水をしっかりと落しましょう!

【使用工具】・高圧ジェットー ・ホース



3. しっかりと乾燥させよう!

水気が残っていると塗料がのらず、剥離の原因となります。

以前大きく剥がれた箇所は、再度ペーパー掛けるとペンキののりが良くなる事があります。

4. 乾燥したらマスキングテープを!

【使用工具】・マスキングテープ



ペンキの準備!

1. ペンキの蓋を開け、セラミックスを中へ入れてください。



2. 攪拌機でしっかり攪拌しましょう。



3. 別のトレーにペンキを注ぎ、缶には蓋をして下さい。

いよいよ塗装!

1. ローラーを使用の際は、しっかりと染み込ませて下さい。



《シンナーを使用する方のみ》

2. シンナーは塗料が重くなった時点で少し入れてください。



3. 塗装後は速やかにマスキングテープを取り外し、乾燥させてください。

塗装後24時間以上は乾燥させていただき、長期陸上保管はなるべくお控え下さい。
また、10時間以内に注水されますと塗装の剥がれに繋がる恐れがありますのでご注意下さい。



間違った塗装方法



乾いていない状態での塗装



上架後乾いてから塗装へ



藻・貝の根・塩分が付着している状態での塗装



塗装は付着物を除去後から行いましょう



シンナーの入れすぎ



シンナーを使用する量は少量で
(最大で5%まで)



攪拌をしっかりとしない



セラミックスが底に沈殿しやすい為
しっかり攪拌させる



金属部分への塗装



電蝕の恐れがあるため金属部分への
塗装は出来ません

こちらの間違った塗装方法は

他社塗料でも同じですので

船底塗装の際は必ず

ご確認の上作業を行って下さい。

使用中の注意点

■塗料もしくは添加剤攪拌後の塗料が皮膚に付着した場合

皮膚に付着した場合は、石鹸水でよく洗い落とし、痛みや皮膚の外観に変化があるときには医師の診察を受けて下さい。

■塗料・特殊セラミックス添加剤もしくはその両方が目に入った場合

目に入った場合は失明のおそれがあるので多量の水で洗い、早急に医師の診察を受けて下さい。

■乾燥までの時間(注水時間)

効果を高めるため下記の注水時間は必ずお守りになるようお願い致します。

気 温	10℃	20℃	30℃
最短注水時間	10時間	8時間	6時間

■旧塗料と弊社塗料(ワコー・ペイントⅡ)との相性がよくない場合もありますのでご留意下さい

※その他、詳しくは商品ラベルに記載しておりますので注意事項をご覧ください。

弊社製品ワコー・ペイントⅡをお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。

株式会社セイブマリン 一同

商品に関するお問い合わせはこちらまで

製造・販売元 株式会社セイブマリン 〒730-0802 広島市中区本川町2-1-13和光バレス21 2F

TEL (082)503-8611 / FAX (082)503-8622

※お電話の受付は水曜日(定休日)を除く9:00～18:00までとなっております。